

トヨタ純正

バイカラー LED フォグランプ

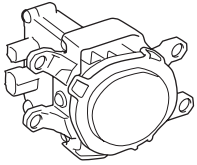
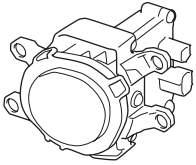
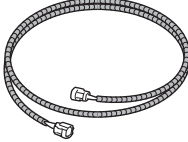
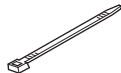

取付要領書

このたびはトヨタ純正バイカラー LED フォグランプをお買い上げいただきありがとうございます。
本書はバイカラー LED フォグランプの取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。
別紙の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

品 番

08593 - 71010

構成部品

		No.	品 名	品 番	個数
					
1	2	3	4	5	
		1	バイカラーLEDフォグランプ RH	0859A-00011	1
		2	バイカラーLEDフォグランプ LH	0859A-00021	1
		3	ランプ間ハーネス	—	1
		4	クランプ	—	11
		5	取扱書	—	1

取り付け上の注意事項

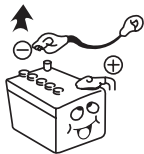
この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ⚠ 注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています
🔧 アドバイス ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

- 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- 付属（指定）のランプ、スイッチ、リレー、ハーネス等を改造したりしますと、車両火災等重大事故の原因となることがあります。
- 車両との接続は、専用コネクター等の接続端子を使って、確実に接続してください。車両火災等の原因となることがあります。
- バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。
- 車両部品の脱着及び車両への取り付け時の傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。

取り付ける前に

- バッテリーの（-）側ケーブルをはずす

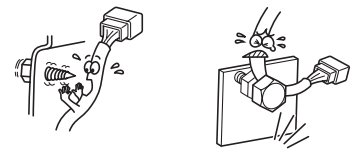


部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う

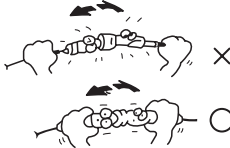


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みには注意する



配線は

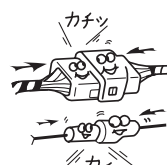
- コネクターは本体を持ってはずす



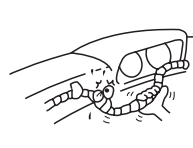
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



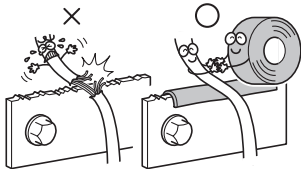
- コネクターは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する



- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



クランプは

- はだか線にはクランプしない
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクターを異音がしないようにクランプする



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



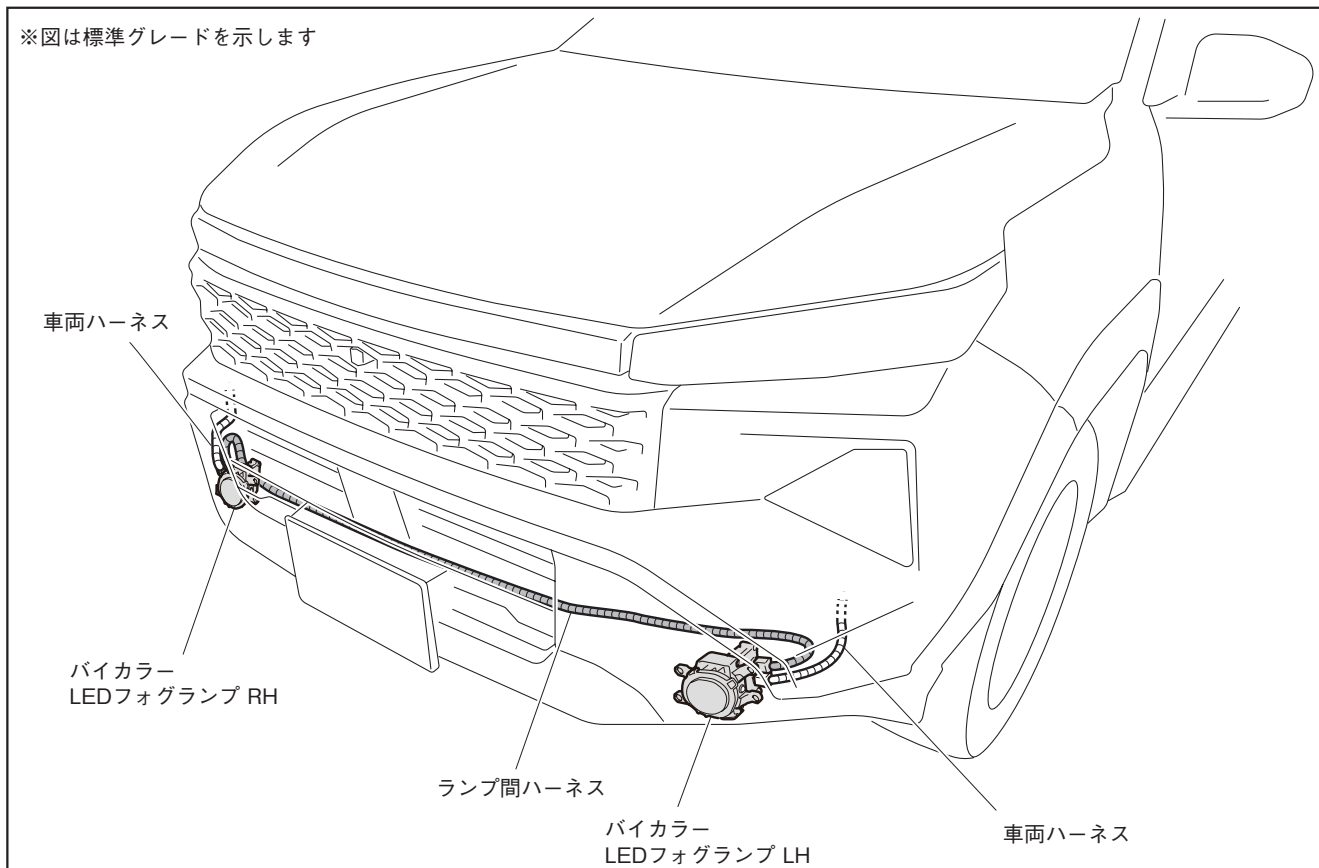
⚠ 注意

- ・バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。
 - ・バッテリーの（-）側ケーブルをはずしてから、90秒間は作業を始めないでください。
- エアバッグシステムは、バックアップ電源を備えている為、90秒以内に作業を開始するとエアバッグが展開する可能性があります。

取り付けに必要な工具等

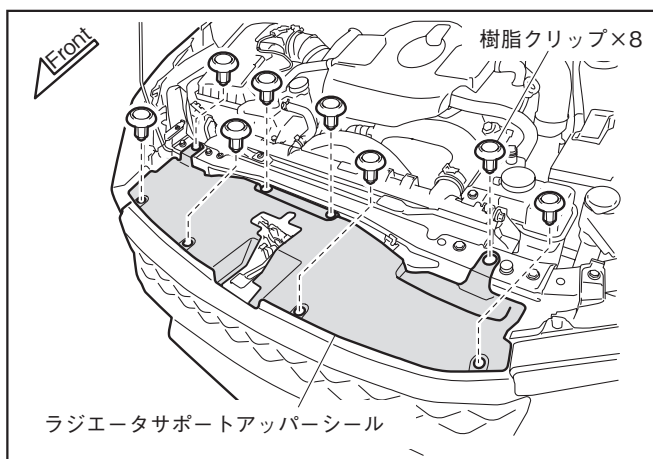
- ・一般工具、樹脂リムーバー、クリップリムーバー、ニッパー、マスキングテープ、保護シート、ヤスリ、受け皿、トヨタエレクトリカルテスター
- ・参照マニュアル・・・修理書、配線図集等

配線概要



ST-BJ-001

車両部品の取りはずし



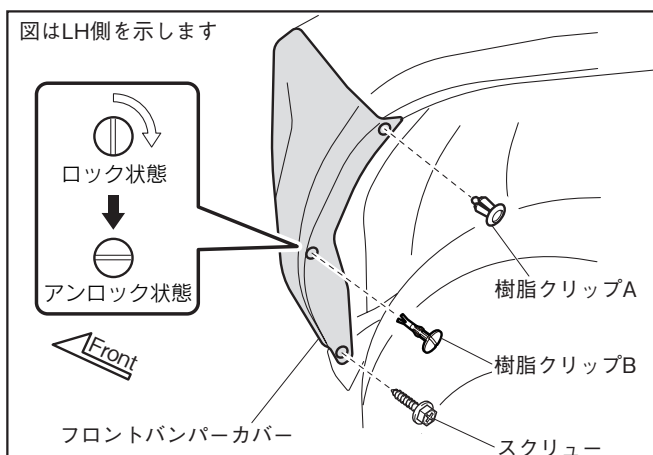
ST-BJ-A01

ラジエータサポートアップパーシールの取りはずし

1. 樹脂クリップ (8 個) をはずし、ラジエータサポートアップパーシールを取りはずす。

⚠ 注意

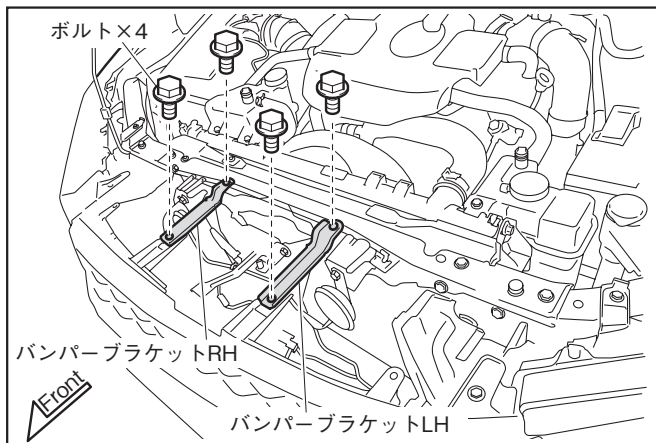
特に指示のない限り、取りはずした車両部品は再使用しますので、紛失しないよう整理してください。(以降同様)



ST-BJ-A02

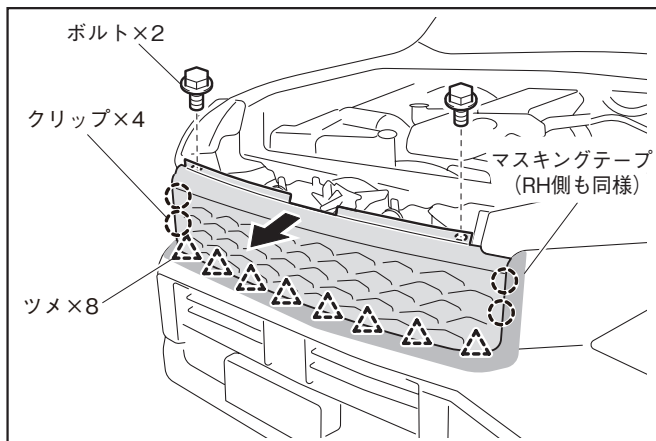
フロントバンパーカバーの取りはずし

1. 樹脂クリップ A (1 個) 樹脂クリップ B (1 個) 及びスクリュー (1 個) をはずす。
2. 同様に RH 側も作業する。



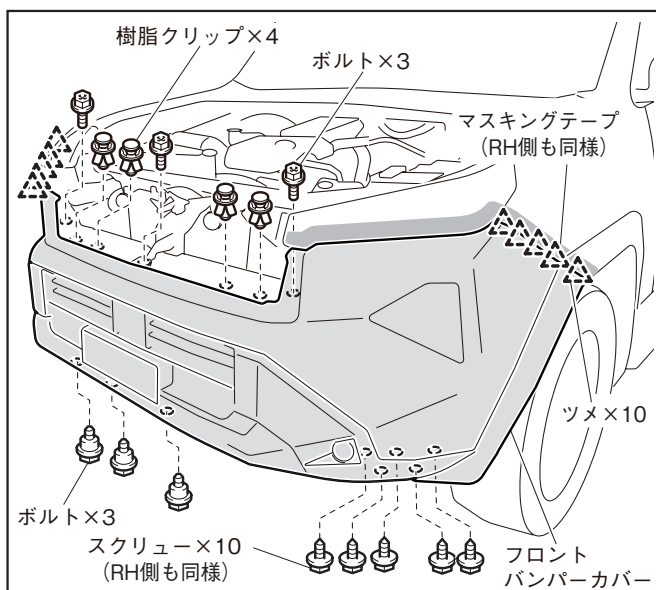
ST-BJ-A04

3. ボルト (4本) をはずし、バンパーブラケット RH 及び LH を取りはずす。



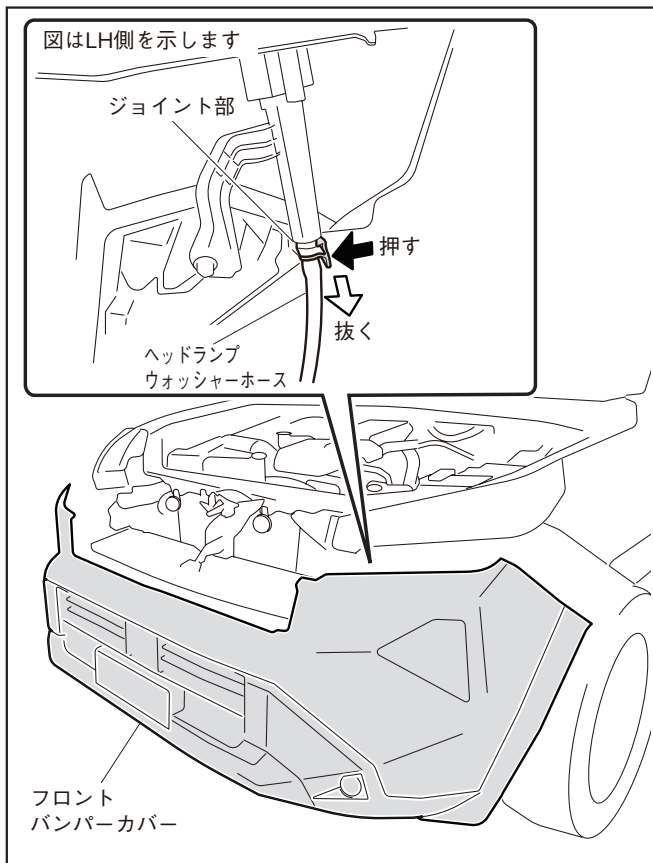
ST-BJ-A06

4. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
5. ボルト (2本) を取りはずす。
6. クリップ (4本) を取りはずし、グリルを手前に引きツメ (8箇所) の嵌合をはずす。
7. コネクターの接続をはずし、フロントグリルを取りはずす。



ST-BJ-A03

8. 図中アミ掛け部にマスキングテープを貼り付ける。
9. フロントバンパーカバー上側のボルト (3本) 及び樹脂クリップ (4本) を取りはずす。
10. フロントバンパーカバー下側のボルト (3本) 及びスクリュー (10本) を取りはずす。
11. ツメ (10箇所) の嵌合をはずし、フロントバンパーカバーを浮かす。



ST-BJ-A03

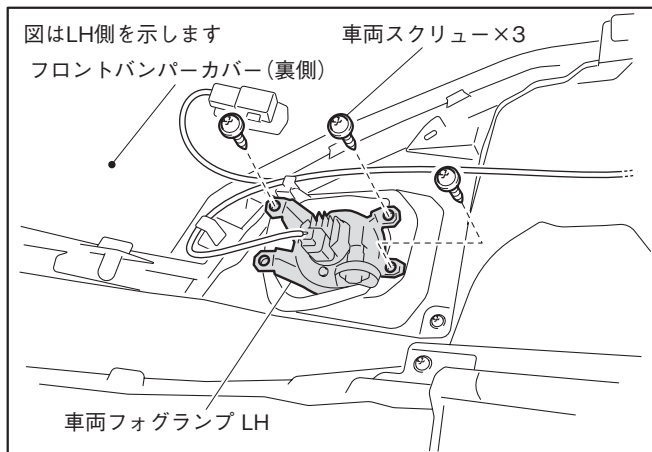
12. 図のようにヘッドランプウォッシャーホースをジョイント部から切り離す。
13. ヘッドランプウォッシャーホースを留めているクリップを取りはずし、ウォッシャー液が漏れないようヘッドランプウォッシャーホースをマスキングテープで車両側に固定する。

⚠ 注意

ウォッシャーホースを引っ張り過ぎて、ジョイント等を破損しないよう注意してください。

14. コネクターの接続をはずし、フロントバンパーカバーを取りはずす。

バイカラー LED フォグランプの取り付け



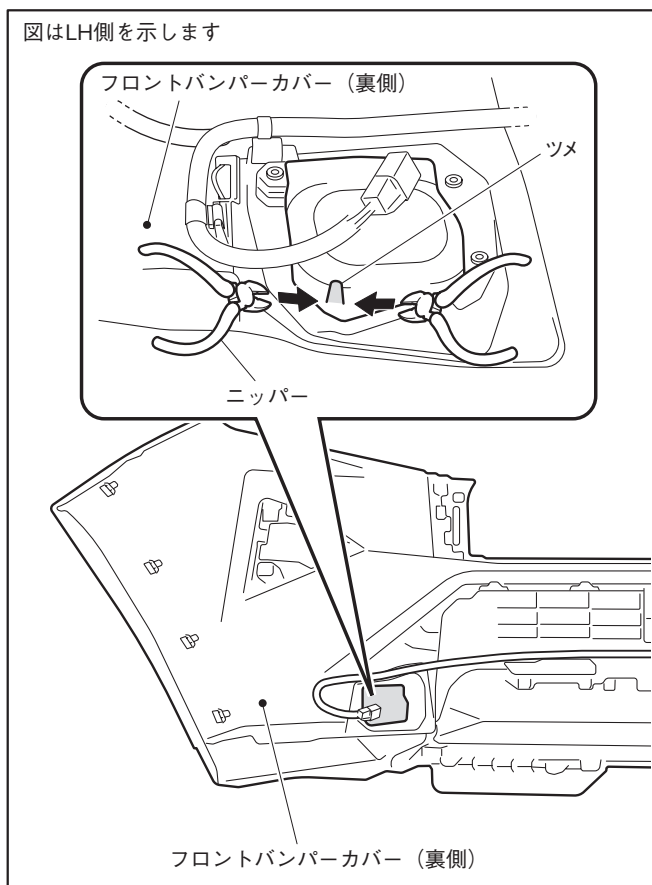
ST-BJ-B01

車両フォグランプの取りはずし

1. 車両スクリュー (3本) をはずし、車両フォグランプ LH を取りはずす。
2. 同様に RH 側も作業する。

👉アドバイス

取りはずした車両スクリューは再利用します。紛失しないよう充分注意してください。



ST-BJ-B02

フロントバンパーカバーの加工

1. 図中に従い、フロントバンパーカバーのツメをバリが1mm以下になるようにニッパーで両端から切り取る。

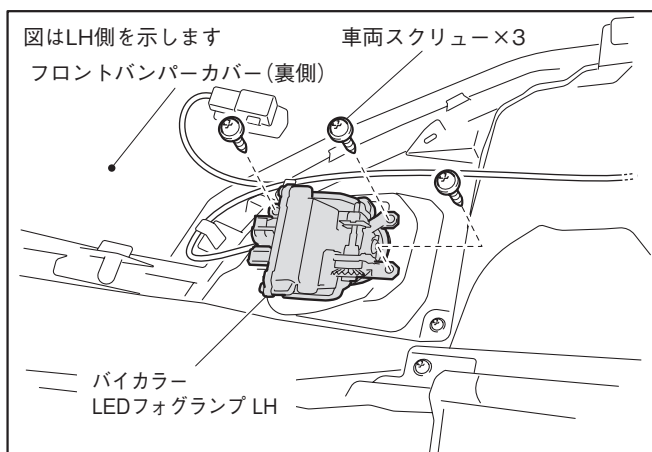
⚠️注意

車両部品傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。

👉アドバイス

- ・バンパーにマスキングテープを貼り、切り取り部分を明確にして作業を行ってください。
- ・バリ取り処理はヤスリで必ず行ってください。バリ取りが不十分な場合、エーミング調整を正常に行うことができなくなる恐れがあります。

2. 同様に RH 側も作業する。



ST-BJ-B03

バイカラー LED フォグランプの取り付け

1. 車両スクリュー (3本) でバイカラー LED フォグランプ LH をフロントバンパーカバーに固定する。
2. 同様に RH 側も作業する。

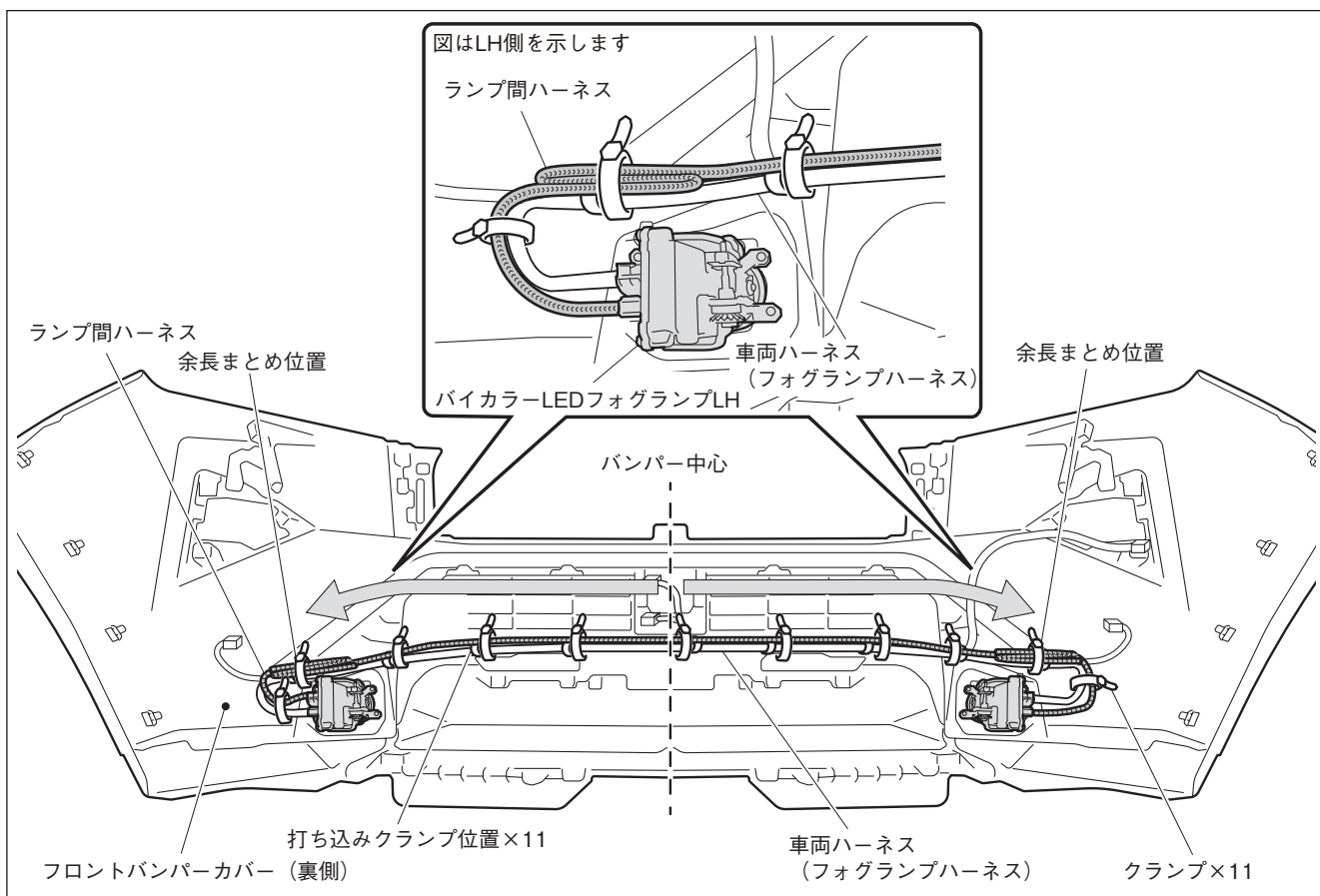
ランプ間ハーネスの取り付け

ランプ間ハーネスの配線

1. バイカラー LED フォグランプにランプ間ハーネス及び車両ハーネスのコネクターを接続する。
2. ランプ間ハーネスの中心（ビニールテープ巻き部）をフロントバンパーカバー中心に合わせる。
3. 下図に従い、車両ハーネスに沿ってランプ間ハーネスを配線する。
4. 打ち込みクランプの位置（11箇所）に合わせ、車両ハーネスとランプ間ハーネスをクランプで固定する。

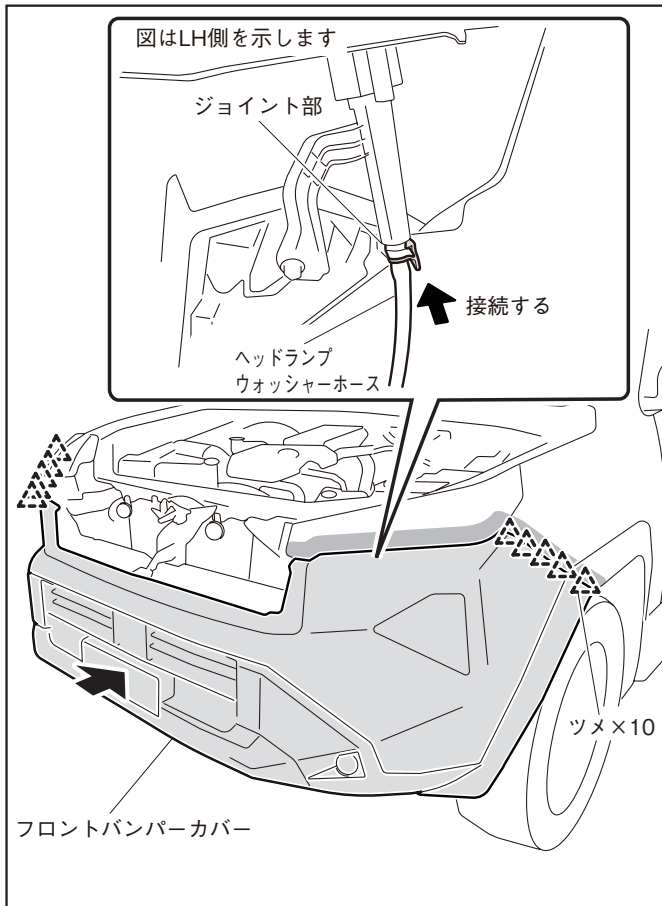
アドバイス

ランプ間ハーネスの余長は車両ハーネスよりも上側で固定してください。



ST-BJ-C01

フロントバンパーカバーの仮復元



ST-BJ-D01

フロントバンパーカバーの仮復元

1. フロントバンパーカバーを車両に近づけ、各コネクターを接続する。
2. ヘッドランプウォッシャーホースのジョイント部及びクリップを接続する。
3. ツメ（10箇所）を嵌合させ、フロントバンパーカバーを仮復元する。

アドバイス

ウォッシャー液が漏れた場合は補充してください。

作動確認

1. バッテリー（マイナス）端子を接続してください。
2. 下表に従い、作動状態の確認を行ってください。
3. 正しく作動しない場合は、次項のトラブルシュートを行ってください。

⚠ 注意

点灯確認は、必ず車両を水平な場所に停車させパーキングブレーキを引き、輪留めを確実にを行った上で作業してください。

確認順序	ヘッドランプスイッチ	フォグランプスイッチ	Ⓜ フォグランプインジケータ (コンビネーションメーター内)	バイカラーLEDフォグランプ
1	OFF	OFF	消灯	消灯
2		ON		
3	スモールランプ 又はヘッドランプ	OFF	消灯	消灯
4		ON	点灯	ホワイト点灯
5		OFF	消灯	消灯
6		ON	点灯	イエロー点灯

『OFF』→『ON』する
(約2秒以内で操作)

アドバイス

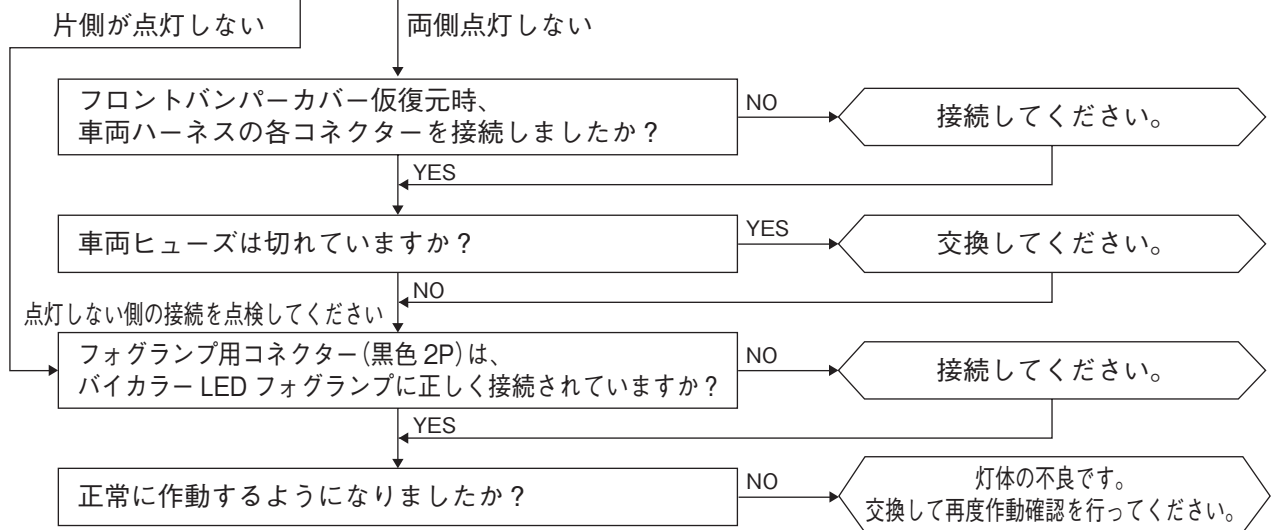
ホワイト点灯からイエロー点灯に切り替える際、『OFF』→『ON』操作が早すぎる場合、または約2秒以上経過した場合は、点灯色が切り替わらないことがあります。

(『OFF』→『ON』操作を繰り返すと点灯色が交互に切り替わり)

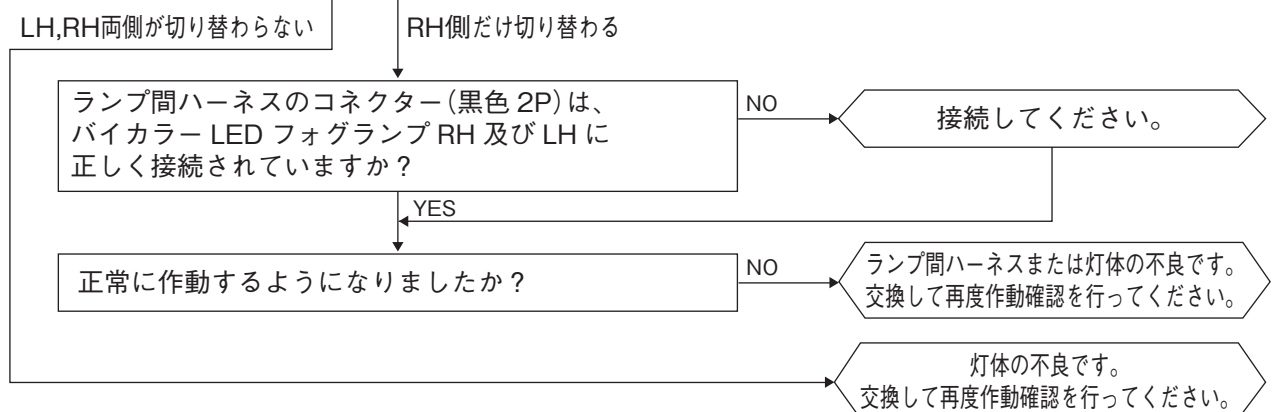
トラブルシュート

このトラブルシュートは、作動確認の作業で作動不良となった場合の点検方法を記載してあります。

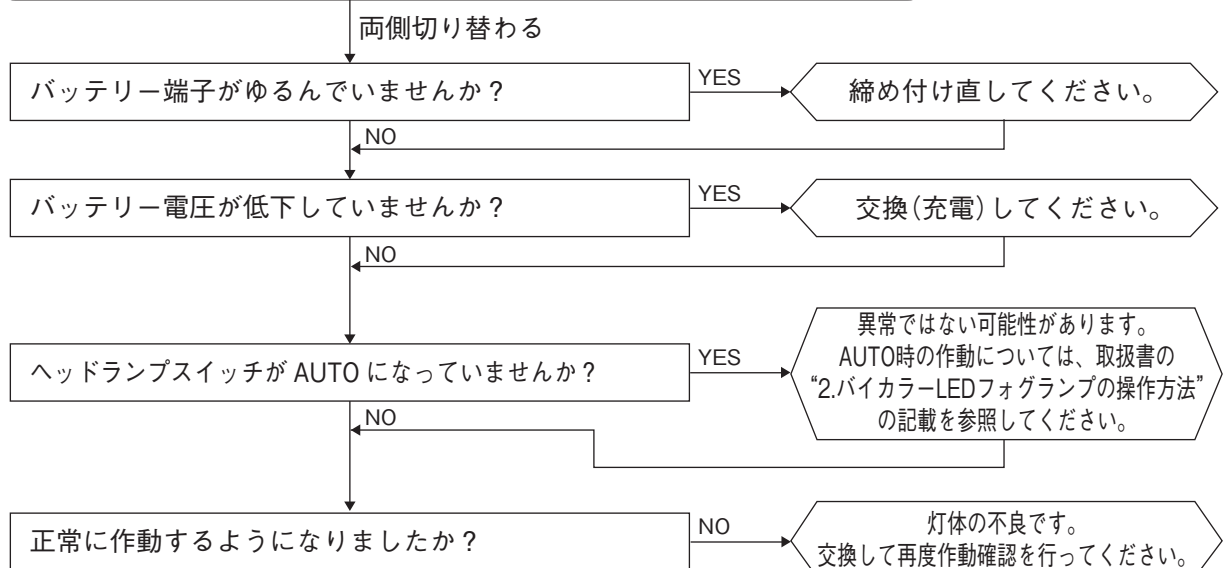
バイカラーLEDフォグランプが点灯しない



バイカラーLEDフォグランプの点灯色が切り替わらない

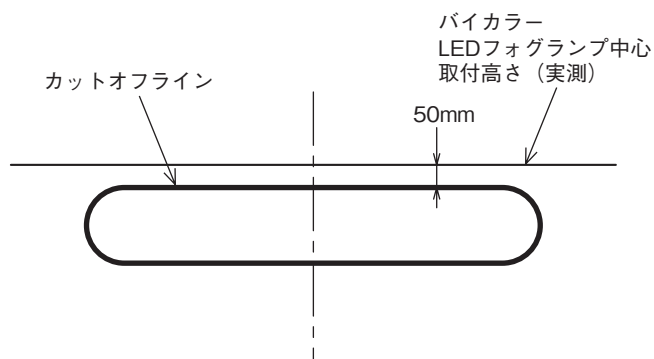


バイカラーLEDフォグランプの点灯色が勝手に切り替わる



エーミング調整

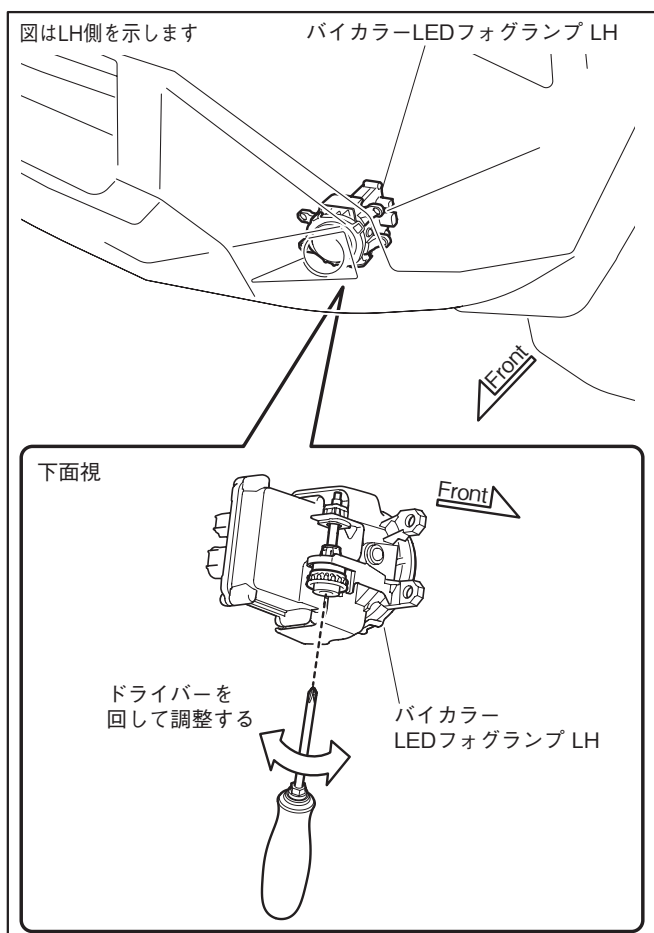
エーミング調整は、必ず1名乗車して行ってください。



- (1) ヘッドランプスイッチをONにし、フォグランプスイッチによりバイカラーLEDフォグランプを点灯させる。
- (2)
 1. タイヤ空気圧を正規に調整する。
 2. 運転席に1名乗車する。
 3. フォグランプの光を3m前方のスクリーンに投影する。
 4. 実車にてバイカラーLEDフォグランプ中心位置を実測し、左図のようにカットオフラインを基準にしてドライバーで調整する。

アドバイス

スクリーン投影寸法は図面上の数値であり、参考として使用してください。



ST-BJ-E01

エーミング調整方法

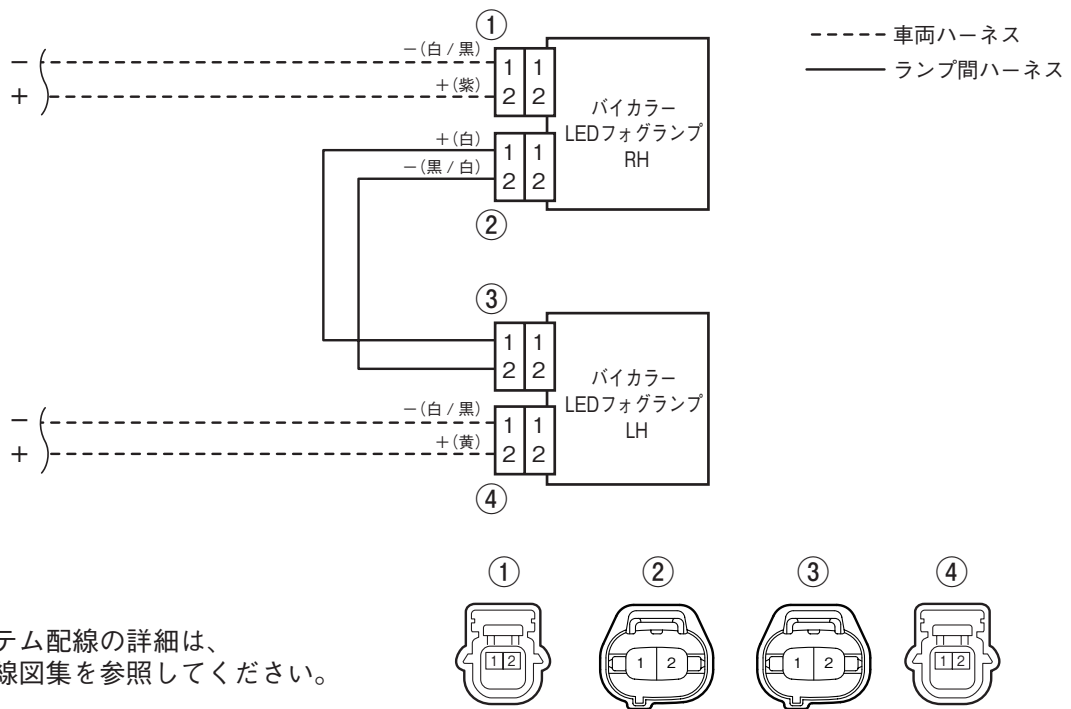
バイカラーLEDフォグランプ周辺のサービスホールからドライバーを挿入し、エーミングスクリーンを回して調整する。

アドバイス

図はLH側を示しますが、RH側も同様に作業を行ってください。

配線図

号口イラスト



復元作業

取りはずした車両部品を元通りに取り付けてください。

⚠ 注意

復元時に車両ハーネスを噛み込んだり、シャープなエッジに干渉したり、車両部品を破損させないように充分注意してください。

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。
車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。
※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

最終確認

1. ハーネス類の噛み込み及び、車両部品の取り付けに異常がないかもう一度確認してください。
2. ドアロック・パワーウインド・ヘッドランプ等、電気系統に異常がないか確認してください。

取り付け店殿へのお願い

必ずお客様に操作要領を説明してください。